

原発事故被災地ではどのような復興政策がなされたのか。

その復興政策の帰結として、住民ならびに被災地ではどのような状況に置かれているのか――

東日本大震災に伴う原子力発電所事故により全町避難を余儀なくされた

福島県富岡町の10年にわたる復興の過程を、長期現地調査をもとに描き出す。

原発事故被災自治体の再生と苦悩

〔編著〕
高木竜輔
佐藤彰彦
金井利之

原発事故
被災自治体の
再生と苦悩

富岡町10年の記録

高木竜輔・佐藤彰彦・金井利之〔編著〕

A5判・412頁 2021年12月発刊
定価3,850円(本体3,500円+税10%)



もちろんこれは、震災復興に関連した各種予算が大量に流入しているからである。表12-3は避難指示解除後の2014年から2019年までの期間について、富岡町における歳入・歳出ごとに、通常分と東日本大震災分を分けて金額を示したものである。これを見ると、事故前の歳入総額を上回る震災関係の予算が流入し、それが執行されていることがわかる。歳入総額に占める震災分は2017年において67.2%となっており、3分の2にも達している。さらに歳出に関して見ると、同じく2017年がピークであるが、歳出総額に占める震災分は72.0%となっている。その前後において特に震災分の歳入・歳出額と全体に占める割合は多くなっているが、これだけのお金が原発被災自治体に流れ込んでいるのである。

ただし、多額の復興予算が富岡町に流入していること、富岡町の財政が持続可能であることは別物である。表12-4は富岡町の歳入について、2001年から2019年までの値を示したものである(紙幅の関係で3年おきとした)。これを見ると、事故前は地方交付税をほとんど受け取っておらず、財政力指数も高かった。豊かな自治体財政であったことがわかる。それを支えていたのが、歳入の多くを占めていた固定資産税であった。決算カードからではそ

10 記事量が3倍に増えたからといって、自治体職員が3倍に増えているわけではない。多くの原発被災自治体では、自治体職員にそのしわ寄せが押し寄せている。この点については、金井・佐藤彰彦(編)『(2021)』、高木(2018a)を参照。

富岡町10年の記録

自治体災害対策担当者、必読の書籍

■除染事業や被災者支援、帰還政策など、国による復興政策が同時多発的に動く中、富岡町は自治体としてどのように住民に向き合い、復興施策を展開してきたのか。原発事故被災者の避難状況と自治体の復興施策はどう関連しているのか。長期にわたる現地調査をもとに、原発事故被災からの自治体の再生とその苦悩を明らかにした1冊。

■第一部では、国による復興政策が実施される中、富岡町でどのような復興施策がなされてきたのかを論じる。第二部では、富岡町の復興施策が住民にどのような影響を与えたのか、復興庁による住民意向調査の結果を分析するほか、避難生活、福祉サービス、再生可能エネルギー、当事者団体の活動などに焦点を当てながら、復興施策の影響を解説する。

■従来、「現地(原地)主義」で進められてきた日本の災害復興制度の歪みを明らかにするとともに、「人間中心主義」での災害復興の必要性、再構築を訴える。



第一法規

東京都港区南青山2-11-17 〒107-8560
<https://www.daiichihoki.co.jp>

Tel. 0120-203-694
Fax. 0120-302-640

序 章 原発事故被災地の苦悩

高木竜輔・佐藤彰彦・金井利之

第1節 「復興」オリンピックと被災地復興／第2節 「没入シナリオ」のその後／第3節 本書の目的／第4節 各章の構成

第1章 原発事故被災自治体・富岡町10年の軌跡

山本薫子

第1節 震災と原発事故の概要／第2節 避難指示と解除／第3節 被災自治体・富岡町の10年

第一部 国の政策の中での町の復興施策

第2章 避難者／被災者への支援策

高木竜輔

第1節 問題の所在／第2節 提供されたもの／第3節 免除されたものの／第4節 補償されたもの

第3章 除染と住民

——「除染」幻想に振り回された10年

磯野弥生

第1節 除染の目標・目的／第2節 国の除染政策の展開と富岡町における除染／第3節 除染に関わる廃棄物の処理／第4節 富岡町による除染の検証／第5節 除染をめぐる国・自治体と住民との関わり／第6節 除染と復興

第4章 イノベーション・コースト構想の展開過程

横山智樹

第1節 本章の目的／第2節 原発事故後の復興政策における「イノベ」の位置付け／第3節 浜通り／富岡町における「イノベ」の展開／第4節 「イノベ」に見る復興政策の問題点

第5章 「復興」に込められた意図

佐藤彰彦

第1節 被災地・被災者が抱えた問題／第2節 第二次復興計画の概要——前提条件など／第3節 検討委員会での議論と復興に込められた意図／第4節 事故後10年を経て存在し続ける故郷との関わり

第6章 復興計画と町政構造の「復興」

金井利之

第1節 前史／第2節 第1期の復興計画／第3節 第2期の復興計画／第4節 第3期の復興計画

第二部 町の復興施策と住民生活の再編

第7章 長期化する避難生活と生活再建

高木竜輔

第1節 避難生活と生活再建／第2節 富岡町民の避難生活の変化／第3節 長期化する避難生活の中の富岡町民／第4節 帰還意向の分析／第5節 住宅再建の分析／第6節 どのような人が避難先で住宅を再建したのか

第8章 避難指示解除と避難生活の再編

高木竜輔

第1節 避難指示解除と生活再建／第2節 避難指示解除後の帰還意向の分析／第3節 避難指示解除後の住宅再建の分析／第4節 帰還者の分析

第9章 長期避難の下での2つの地域包括ケアシステムの模索

沼尾波子

第1節 被災地域の介護・地域包括ケアシステム構築／第2節 東日本大震災後の富岡町の復興計画と福祉／第3節 富岡町の高齢者を取り巻く状況と介護保険制度／第4節 介護保険制度の運営と地域包括ケアシステムの再編／第5節 2つの地域包括ケアシステムの模索

第10章 “復興”メガソーラー事業成立の構造と今後への課題

伊藤香苗

第1節 問題の所在／第2節 原発事故被災地への再エネ導入政策／第3節 富岡町の関心と対応／第4節 地権者たちの状況と受容／第5節 事業の結果と今後の復興への影響

第11章 被災当事者によるコミュニティづくり

——その軌跡を振り返る 市村高志・高木竜輔・佐藤彰彦

第1節 TCFの発足から法人化まで／第2節 TCFのこれまでの主な取り組み／第3節 タウンミーティング事業とともおか未来会議／第4節 これまでの活動を振り返って／第5節 TCFの存在意義は何だったのか

終 章 原子力災害からの復興とは何だったのか

高木竜輔

第1節 原発被災自治体における復興政策とその課題／第2節 復興政策と被災者の生活実態／第3節 原発事故における復興パラダイムの転換へ／第4節 残された課題

あとがき／参考文献一覧／索引／編著者一覧

詳細・お申し込みはコチラ

<クレジットカードでもお支払いいただけます>



第一法規

検索

CLICK!



キ リ ト リ 線

申 込 書 〈第一法規刊〉

原発事故被災自治体の再生と苦悩——富岡町10年の記録

●定価3,850円(本体3,500円+税10%) [コード076125]

申込部数

部

*弊社宛直接お申し込みいただく場合、一回のご注文でお届け先が一箇所、お買い上げ合計金額5,000円(税込)以上のご注文は、国内配送料サービスといたします。また、お買い上げ合計金額5,000円(税込)未満のご注文については、国内配送料550円(税込)にてお届けいたします。

*消費税は申込日時の適用税率に依ります。

◎上記のとおり申し込みます。代金については、次に示す方法にて支払います。

*現在、弊社とお取引のないお客様につきましては、代金引換にてお支払いをお願い申し上げます。

(いずれかを✓で選択ください。) ☐ 代金引換により支払います。 ☐ 現金到着後請求書により支払います。

*代金引換手数料について

一回あたりのご購入金額

(商品の税込価格+送料)の合計が

1万円以下の場合、330円(税込)

3万円以下の場合、440円(税込)

10万円以下の場合、660円(税込)

※送料・代引手数料を含む合計金額は、商品のお届け時に配送業者
に現金でお支払いください。その際、クレジットカードはご利用い
ただけません。

年 月 日

ご住所

機関名

部署名

☐ 公用
☐ 私用

フリガナ

ご氏名

TEL

E-mail

@

お客様の個人情報の

取扱いについて

お客様より預かりした個人情報は、納品や請求書の発送・アフターサービス、弊社製品・サービスのご案内などの目的のために利用させていただきます。また、お客様の個人情報は、弊社ホームページに掲載のプライバシーポリシーに基づき適切に取り扱います。なお、個人情報についての開示、修正・削除・利用停止を希望される場合、その他お問い合わせにつきましては、お問合せフォーム(https://www.daiichihoki.co.jp/support/contact/contact.php)からフリーダイヤルにてご連絡ください。フリーダイヤル TEL0120-203-696 FAX0120-202-974

取 扱 い

この申込書は、ハガキに貼るか、このままFAXで下記宛お送りください。

■宛先

〒107-8560

東京都港区南青山2-11-17

第一法規株式会社

FAX.0120-302-640

書店印